

家庭教育支援事業のための企画力向上セミナー 人の集まる講座企画のポイントとコツ

今年度の家庭教育支援事業のための企画力向上セミナーは、講座に人を集めるための企画力を身につけることをねらいとして、「NPO法人男女共同参画おおた」職員の指田祐美様を講師にお迎えし、2回シリーズで実施しました。

1回目（6月7日）の講義では、指田様から「講座企画に人が集まらないのは企画力と広報力が不足しているから」と、広報における具体的な例を示しながら講義をしていただきました。

また、実際のチラシを使って、チラシの問題点を探り、「思わず手に取ってもらえるチラシ」に作り直す演習を行いました。

さらに、チラシの基本的な割り付け方や、コンピュータを使った、チラシ作りに活かせる効果的なテクニックなどを学びました。

明日からの仕事に、すぐに役立つ内容満載の講義でした。

今年の「通園グッズ」はママの手作りに決まり！

ママの強い味方 **ちくちくかぼん** **手作り講座**



〇〇小学校バッチワークサークルの皆さんから楽しく教わりながら、入園を楽しみにしているママさんと一緒に、通園かぼんを作りましょう。
“簡単・かわいい・長持ち”がうれしい！
“わかれば簡単！かぼんづくり”のしくみ！
ティータイムでリラックスしながら子育てについてあれこれ情報交換しましょう。

2012年 全5回 保育つき
11/14(水) 9:30~12:00
11/21・28・12/5・12(水)

◆講師：〇〇小学校地域サークル「バッチワーク部」の皆さん
◆参加定員：12名
◆参加費：お茶代500円(全5回分)
◆持ち物：各自かぼんづくりに必要な布や裁縫道具(ミシンのある方は持参)・マイカップなど
◆申し込み：参加費を添えて「町民会館 窓口」にお申込みください(詳細は裏面)
◆会場：▲▲町民会館
主催・問い合わせ **10/31**

受講者の作品（現在募集はしていません）



模造紙サイズのチラシを講評する指田先生

2回目（11月13日）は、課題として事前に提出してもらった自作のチラシを使い、さらに良いチラシにするためにはどうしたらいいのか、意見交換を行いました。指田様からは課題チラシを一枚一枚添削して返却していただきました。

最後に今まで研修したことを活かして、グループごとに模造紙サイズのチラシを作りました。受講者からは「チラシ作りが楽しくなりました」「今後に生かせそうです」という声が聞かれ、充実した研修会となりました。

多くの皆様のご参加ありがとうございました にいがた連携公開講座2012

今年度も「にいがた連携公開講座2012」に多くの県民の皆様にご参加いただきありがとうございました。

すでに9回の講座が終了し、600名以上の方が講座を受けられました。また、講座は限定されますが、今年度からラ・ラ・ネットホームページ上でインターネットを活用したライブ中継を始めました。これによって、当日会場に来られない方も含め、より多くの皆様が講座を視聴できるようになりました。

今年度はこれまで、胎内市、聖籠町、新発田市、田上町、関川村、魚沼市の県内各地の6つの市町村と県立歴史博物館、当センターの全8会場で行いました。



どの会場でも、参加者の皆様は講師の話に熱心に耳を傾けておられました。

10月に実施した魚沼市では「仏像鑑賞の基礎知識」というテーマに80名以上の方が参加され、皆様の関心の高さがうかがえました。

今年度の講座は次回で最終回となります。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

第10回講座のお知らせ 「地名が語る郷土の歴史・その調べ方(2)」

期日 12月8日(土)
13:30~15:00
講師 本井晴信様(前県立文書館副館長)
会場 県立生涯学習推進センターホール
※入場無料・申し込み不要・先着186名

コーディネーター養成研修会 ～基礎から学ぶ会議進行ファシリテーション～

9月19・20日の2日間、講師に宇都宮大学生涯学習教育研究センター准教授 佐々木英和様を迎えて「コーディネーター養成研修会～基礎から学ぶ会議進行ファシリテーション～」を開催しました。

研修では、ファシリテーションの土台であるコミュニケーション力をつけるための一対一の対話トレーニングや、「みんなが話したくなる雰囲気づくり」を実際に体験するためのグループワークを行いました。

講師から生産的な会議を実現するための思考方法や理論についてのお話もありました。演習や講義を通して、会議ではすべてのメンバーが参加意識を持つことが大切であること、会議を進行するためには「訊く」力が重要であること、空間設計・時間設計・関係設計を常に意識することなどさまざまなことを学びました。

最後に参加者全員で司会・黒板・書記・タイムキーパー・講評の役割を決め、大会議を

実施しました。会議進行ファシリテーションを実際に行うことで、これまで学んだ基礎的なものをどのように実践していくのかを知ることができました。

今後、ファシリテーターとして活動していく上で、豊富な内容を学ぶことができた2日間となりました。



参加者全員での大会議

お問い合わせはお気軽にどうぞ 生涯学習推進センターからのお知らせ

メディア研修特別講演会 映像で学ぶ文化遺産の旅

日時：11月22日（木）
13:30～16:00
会場：新潟県立生涯学習推進センター
2階大研修室
講師：市川 昌 様
NHK教育テレビ・チーフディレクターとして学校放送、教育教養番組、特集番組などを制作。
現在、江戸川大学名誉教授。
※申し込みが必要です。詳しくは当センターまでお問い合わせください。



市川 昌 様

私は奈良時代の正倉院御物を見ると、いつもはるばる海を越え、シルクロードの砂漠を駱駝で旅したキャラバンの旅人たちの映像イメージが目には浮かびます。

元気な学習者は実際に遺跡を訪ね直接体験で歴史をふりかえります。実際に行けなくとも、こころの旅を映像で提供できます。若いときNHK教育テレビのディレクターをしていた私にとって、映像はいつまでも最高の人生を考える教材なのです。みなさん一緒に映像の旅をしましょう。

受講者募集中 社会教育主事講習 B

文部科学省より委嘱を受け、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(国社研)が主催する標記の研修会が県立生涯学習推進センター他を会場に実施されます。講習は主に、国社研から全国各会場へのインターネットを使った動画配信で行われます。

お問い合わせ・お申込みは、当センターまでお願いします。

国社研のホームページからも要項をダウンロードできます。(当センターのホームページ「ラ・ラ・ネット」からリンク有り)

【講習期間】

平成25年1月21日（月）～2月27日（水）

【講習日程】

- ①生涯学習概論（2単位）
1月21日（月）～1月25日（金）
- ②社会教育計画（2単位）
1月28日（月）～1月29日（火）
2月4日（月）～2月6日（水）
- ③社会教育特講（3単位）
2月7日（木）～2月18日（月）
2月20日（水）
- ④社会教育演習（2単位）
1月30日（水）～2月1日（金）
※青少年研修センター宿泊研修
2月19日（火） 現地研修
※新潟市江南区文化会館、県立万代島美術館
2月21日（木）～2月27日（水）

新潟県自作映像・ 視聴覚教材コンクール

作品募集

当センターでは、標記コンクールの作品を募集しております。

詳しくは当センターホームページ「ラ・ラ・ネット」に掲載されている開催要項をご覧ください。

映画ボランティア募集中

映画・ビデオ鑑賞会のお知らせ

当センターが購入した視聴覚教材や保有している貴重な映像を、毎月1回当センターホールを会場に上映します。

<p>＜これからの上映予定＞</p>	
11月25日(日) 13時～14時30分	「吾輩は猫である(アニメ)」
12月23日(日) 13時～14時45分	「フランダースの犬(アニメ)」
1月27日(日) 13時～15時15分	「ローマの休日」

さわやかメール

9月25日、「地域の教育力を高めるこれからの社会教育の方向性を考える」をテーマに「新しい公共」の視点も盛り込みながら、当センター主催のリーダー等研修会を開催した。この道の第一人者、神戸大学大学院の松岡広路教授を講師に迎え、最強の布陣を打った研修会である。

申込締切日が迫っても参加者は、パラパラ。昨年も同様だったため、念入りに態勢を

<p>新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」</p> <p>http://www.lalanet.gr.jp/ http://www.lalanet.gr.jp/m(携帯版)</p>
<p>家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」</p> <p>TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019</p>
<p>生涯学習相談・情報提供</p> <p>TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019 Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp</p>
<p>施設等の貸出</p> <p>生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。</p> <p>貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名) (視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)</p>

「映画ボランティア」を募集しています

映画が好きな方、映画の上映に興味がある方ならどなたでも歓迎します。

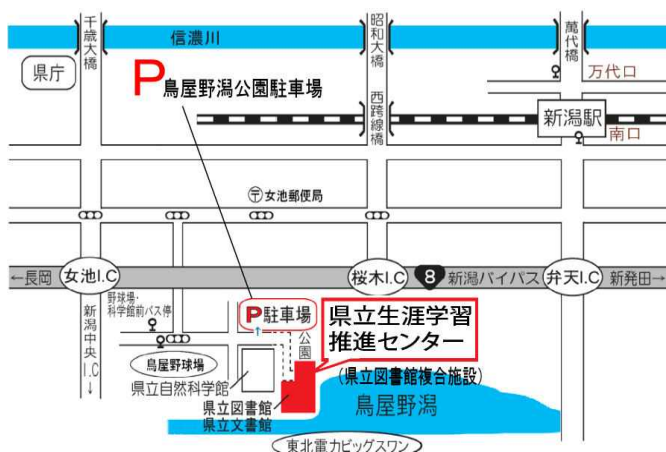
定例の活動は月2回。内容は主に「映画・ビデオ鑑賞会」等、生涯学習推進センター主催の映画会で上映する映画の選定(試写、選定会議)と上映会の運営です。

詳しくは当センターまでお問い合わせください。 ☎025-284-6110(担当:島田)

整えての募集であったが結果は同じだった。

ひょっとしたら、リーダーあるいはリーダー的役割を果たそうとする人が極めて少ないのかもしれない。生涯学習・社会教育がリーダー無き推進体制の中を這い回っているのかもしれない。そんな思いが頭をもたげた。

さもなくば、まだまだトップダウンでぐいぐい引っ張るカリスマ的資質がリーダーに求められているのかもしれない。生涯学習・社会教育でそんなリーダーが存在するはずもないのに。



新潟県立生涯学習推進センター
 新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
 Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp
 ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>
 Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/